

令和 8 年 1 0 月 2 8 日
商工部人材・働き方政策課
観光・交流部国際交流課

若者・女性・外国人市民などの雇用対策と情報発信を強化 米百俵プレイス東館に「働く」の新総合支援拠点

長岡市は、新潟労働局、長岡商工会議所、長岡地域商工会連合と「長岡市雇用対策協定」（県内初の 4 者協定）を締結し、ウイルス禍における雇用対策をはじめ、各機関の強みを生かし、効果的かつ一体的に雇用施策に取り組んでいます。この協定のもと、「米百俵プレイス 東館」への雇用支援機関の集積とそれに伴う連携強化の検討を進めてきました。

このたび、同東館に、ハローワークプラザ長岡やジョブカフェながおか、長岡地域若者サポートステーションなどの雇用支援機関が移転・集積します。

「働く」の総合支援拠点として、女性の働く場の確保や地元就職・定着の促進と、その受け皿となる企業の情報発信・周知の拡充など、これまで以上に連携を強化し、雇用施策に取り組んでいきます。

1 強化する取り組み

若者や女性が働きたい職場づくりを進める企業の積極的な周知、子育てと仕事の両立を目指すマザーズ支援のほか、障害者・生活困窮者の就労支援、外国人市民の就活支援など、各機関の強みを生かし、ワンストップサービスで伴走型による雇用施策を強化します。

- ・「長岡市雇用対策協定」に基づく「長岡市雇用対策会議」での協議や、雇用支援機関との月 1 回の定期ミーティングを開催し、各機関の取組周知と頑張る企業を増やす活動に注力します。【新規】
- ・若者に市内企業を知ってもらうため、長岡商工会議所などとともに、働きやすい職場環境に取り組む企業をミライエ長岡で紹介するなど、これまで以上に企業情報の発信を強化します。【拡充】
例：1 階ホールなどミライエ長岡館内で企業情報や製品などを展示・PR
- ・NAGAOKA WORKER 協議会賛同企業などを対象としたリモートワーカー向けマッチングイベントや企業の採用力強化セミナーなど、ミライエ長岡を会場に、関係機関と連携した事業を展開します。【拡充】
- ・社会福祉協議会や福祉課ひきこもり相談支援室が入居するトモシアをはじめ、近接する各支援機関との連携を強化します。【拡充】

2 米百俵プレイス東館4階 入居機関

機関名	取組概要
ハローワーク プラザ長岡 (厚生労働省)	<p>(1) 若者への支援 【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学卒等（既卒者を含む）支援窓口を設置し、就職支援セミナーを開催するほか、就職相談とエントリーシート、面接対策などを支援。（月2回） ・ミライエ長岡を会場に、企業の話をつくりと聞き、企業の魅力に触れることができる求人説明会を定期的で開催。 ・市と連携し、企業向け採用促進セミナーを開催（令和9年2月開催予定）。若者が仕事探しの際に重要視するポイントとそれに基づく求人票の書き方などを紹介。 <p>(2) 女性への支援 【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マザーズコーナーの機能を強化し、子育て世代向け求人説明会を定期的で開催。オンライン相談を通じた求職者・求人企業とのマッチングを実施。（常時） ・関係機関と連携して女性が働きやすい職場に取り組む企業を開拓。 <p>(3) 障害者・生活困窮者への支援 【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害特性に応じた職場を紹介する相談窓口を設置。（月1回） ・生活困窮者の就労支援の窓口を設置。（月1回）
長岡地域若者 サポートステーション (長岡市・新潟労働局委託事業)	<p>(1) 就労への意識づけ支援 【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急増している就労困難者の状況を踏まえ、気持ちに寄り添った相談やジョブトレーニングを通じた職業理解、仕事情報の提供を強化。 ・無業の状態から働く意欲を高めるための就職準備プログラムを実施。 ・職業適性検査による自分に合う職業の把握、自己理解の促進。 <p>(2) 協力企業の開拓 【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間の有償アルバイトや無償ジョブトレーニング、職場見学などへの協力企業は、9月末現在124社。今後、訪問などにより企業数を増やすとともにジョブトレーニングの内容を積極的に提案するなど、就労体験のマッチングを強化。
ジョブカフェ ながおか (新潟県・新潟労働局委託事業)	<p>○若者のキャリアコンサルティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業適性診断に基づく、企業紹介、エントリーシート添削、面接指導など就職活動をサポート。
(公財) 長岡市勤労者福祉サービスセンター	<p>○中小企業で働く方の福利厚生サービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスの更なる周知を図り、会員企業の拡充、市内企業の働き方改革の下支えを強化。

3 外国人市民に対する支援策

(1) 外国人材受入サポートセンターによる就労支援

ハローワーク長岡管内の外国人労働者 2,620 人、受入企業 383 社（令和 7 年 10 月現在）をはじめ、企業と外国人材の双方からの在留資格や雇用手続きに関する相談対応をはじめ、受入企業への情報提供など、地域に定着できる環境づくりを行うとともに、マッチングイベントなどにより、外国人材の雇用に積極的な企業を支援。

(2) モンゴル高専と連携したインターンシップ支援

JICA 草の根技術協力事業に採択された、長岡産業活性化協会 NAZE、長岡高専と連携したモンゴル高専の人材育成・還流事業は、今年で 3 年目を迎え、これまでにインターンシップ生 18 人を受け入れ。地域おこし協力隊を中心に、受入企業とモンゴル人材の関係構築、受入環境整備を伴走支援。

(3) 外国人市民の一元的相談窓口

生活相談窓口を設置し、住民登録や健康保険、子どもの教育、医療機関受診などの相談に対し、多言語や「やさしい日本語」を活用して対応するほか、新たに、長岡技術科学大学と連携した日本語教室を開催。

・日本語教室の開催【新規】

日中は仕事のため、夕方にビジネスで活用できる日本語の学習機会を提供。今冬にトライアル実施、令和 9 年度に本格実施（全 24 回）予定。

対象：市内企業に勤務する外国人材など。

会場：地球広場

(4) 国際理解の推進と JICA と連携した地域課題解決

市民と外国人市民が互いの文化や価値観を理解し合えるよう、交流スペースを活用した交流事業や、JICA と連携した海外とのオンライン交流、国際理解に関する展示を充実。

JICA 国際協力推進員を中心に、JICA 海外協力隊をはじめとする JICA の事業や人的ネットワークなどの資源を活用し、国際協力の視点から地域課題の解決を支援。

（ 問い合わせ：人材・働き方政策課 星野 電話 0 2 5 8－3 9－2 2 2 8
国際交流課 渡邊 電話 0 2 5 8－3 9－2 2 0 7 ）